

## 今日の感想

感情、心理面の重要性が共感2度目を楽しかった。

ナビ介入はとても難い。

ゴールに突進むんだからアシストに感情を大切にする気持ちが入るだけだな〜と思った。

## とばりらへのFB

3回のワーク振り返りがあり、理解深めた。

GPCを代えた3回目は、初対面になどで介入の深さを出すのは難しく、ファシリテーターにならほどの、1回目の方がいい?では?

今日の感想、

( 似せしーの  
ねらい・思ひが聞け  
よがつた

とても興味深く 参加した。

セッションも多く、体験から感じることや

これまでよがつた。メンテナンスプロセスを大事にする人が  
増えるとよい!と思つた。

トバッキ/プログラムへのフィードバック

とても優しく、気配りのある場づくりで  
ありがつたがつた。思つたことを言える場になつた。

深い介入は皆、恐がつて やらずに終つたよう。(かも....)

とても勉強になつた。ありがとうございました。

# 今日の感想

メンテナンスプロセスの重複は記述しておきました。

トドロクさんへのアドバイス

・メンテナンス面で介入できず

データへの選定がむづかしいと思ひました。

新しい視点を紹介していただき、

ありがとうございました。

# 今日の整理やとばり/2009年8月

## へのトド

- \* 氷山の見つけた部分の登記台帳を  
CADで2Dの700セグに書き換えて、取組み  
をしたい。
- \* 但し、日本と実跡で違う点には以下と  
いう認識がある。時期尚早とすれば  
せざるを得ないと思いた。
- \* レベル3~4の介入の深さはメンテ  
ナンスを主目的GPCのスタンスとは異  
なり計上する概念であり、平成してみると  
3段階再考工事へと受けた。
- \* 実跡では長期の組合とのつながり、  
信託内/外・構造で見た外部のあり方度  
合いとする人が、子エントラはと思  
うした。まは370グラムの席を込みで  
されると思われる。より玄関ホールを生み出  
さねばモネクリア。

# ミスターくん

## ✓ 今日の感想:

GPCとヨシノテークー(矢野)の汇报は、現時点ではほぼ無くなっています。なので、改めて感じました。  
・実行ナース=ナースの腹筋と合意の実行力担保とすれば  
改めて GPC のアプローチの重要性が今日に至り認識されてきたという  
事だと思います。

## ✓ 今日のPGMについて:

多く GPC の実践を多くすべきだと思います。

10分版、を2回、回していくことは…。

↳ 1回目の音源、気付きを、2回目はその場で。  
私がする事が大切だと思います。

⇒ 今後の取り組みも満足です。感謝しています。

# 今日の感想

GPCという考え方があることを知ることが出来た  
自分のアシジの傾向が出来た。(役立てたい)

## フードバッフ

全体のバランスはうれまとめて良かったです。

GPCにて個人的なタイプ別の例について。  
時間があれば、15分の話し合・前半  
10分の質問・残すかけの例。向いのパン方  
と練習してもよしと思いました。

また(二)

GPCを通り、)アシリテーションを理解する。

といふ考え方だと思ひます

お疲れ様です!!

・GPCのモデルを説明。溶質分子は不規則にとる

・GPC = 左手

アシリテーション = 右手

} 右手で握りながら左手で握り下す

K

- ・朝10時から23時迄、会場内にて  
多くの人が集まる。統計T-25

胃炎。

P

- ・GPCの用途、成功事例の紹介。  
期待度を高めよう。

個別説明。災害被災者の体験談  
東日本震災の行動でつながる。

T

- ・やむ。④PM半ばまで見て参加(t3s)

連続2月21日午後2時?

# 今日の想いやおもひやアガルな

\*企画にてFB

・あがむるは、ふるい山でかむらむへ

・はじめへやに元はワカドは他が金持すがちゆまちへ  
・トクヒーはなかった！

アドバイス！

@ 18人と4人 - メンバー = 14人

全体の運営は長いから、次第に自信、

性が良くなれた。^^

@ 全体セッションをやつすが、介入が  
“筋だれど何？”、未だしたが  
“役に立た！”

@ 終始笑顔で、楽しむ

こちもワクたれさせられた！

@ 開発テーマのスタート時に3人で  
始めたが、さうに山ほど終わらん  
、このとおりでいいんだが、ほんから20分  
で決めておいたGood

フイッシュボールを使ったデモが良かった。  
うまくGPCを行うことはなかなかできなくても  
皆でちえる良い機会になれた。

介入の深さは概念として知っておくことは必要  
だが、短時間のワークやるのは難しいのではないか？

「今の気持ちを聞く」が  
新鮮だった 最後に

GPCとファミリーニョン  
別々ではなく場面毎の  
強弱・使い分け

・プロセス・コミュニケーション 挑  
戦の強さ

- フィッシュボール的(= 実施)。途中で止めて  
考へるのは 大変 もう。ところどころ 考えなくて。  
多样性・視点が 得られる。
  - 自分自身 GPCA 復習 加えて、自分:とて  
(体験、振り返り) の 体験学者 が なって。  
自分の 感覚とし 理解 が な。
  - 話し合うテーマか もと 話しきらいいテーマ  
では GPCA 出番が 多く なったところ。  
(自分が いらない)
  - ORJI サクルの Observation の 視点  
なども 取り上げられて おもしろいと思つた。
  - 最後、自分自身の 振り返り。  
「自分の フィッシュボール: 打り入る こと」と  
思うこと と しきりに 打り返す ところ
- (○ 感情をとも 扱うべきかの ありかたを考えさせられた)

- ありがとう。よむがラフモがまほ。  
・GPCとはアシモ~~アシモ~~3と38<sup>2</sup>  
→ カギ~~カギ~~モ~~モ~~ル~~ル~~  
・アシモ~~アシモ~~3自~~の~~の~~の~~3  
→ カギ~~カギ~~モ~~モ~~ル~~ル~~  
・GPCと、FAX~~と~~バ~~バ~~3と3  
ICモ~~モ~~の~~の~~安全性をどう  
保~~保~~す~~す~~か？

FAJの定例会の中ご、最も興味のある  
テーマだったのが参加しました。日々、プロジェクト  
運営のコンサルティングに関する中ご、プロセスに  
介入することがあります。「焦点」「タイプ」「強さ」は  
大変参考になる軌道でした。又、「深さ」については、  
チームの成熟度によってどの深さまで介入するかの  
ジャッジメントは大切だと思います。深い部分は公の場ご  
なく、1対1の場など、工夫をしていきたいと思います。<sup>ありがとうございます</sup> ござります。

# 感想

とても充実した1日でした。

体験学習やTグループなど受けたことがあります。  
プロセスとコンテンツについては理解して  
いるものの、実践ができております。

復習にもなって改めてプロセスに目を向ける  
ことの大切さに気づきました。

プロクラムとしては、最初の方でファシリテーターと  
GPCの違いをデモで見せて貰った点、セッションが3回あること、  
フィッシュボールで、途中で観察するメンバーへ向けて投げかけた  
点など、良かったです。

特に グループ  
また セッション②で、グループ毎のふりかえりで  
時間を取って下さることとか、よかったです。

特に2番目のグループのふりかえりの中で、プロセスか  
見えた点がとても良かったです。

勉強になりました！

普段の定例会と比べても  
本質で、こんな場でも活用できる場で  
有意義だったと思います。

理論の説明や練習だけでなく  
この場で起きたことで素材として扱ってもらえたことを  
嬉しい思います。

一日という長丁場で  
こぼちやコーディネーターのみなさんも  
大変な思いをなさず

本当にありがとうございました。

O(組織)の共有  
units!

### フィードバック

- 資料は先に貰ってもらっておいた方がよ  
くまとまるので。  
見る限りは本人が選ぶ、というほうが助かります
- アクセスデザインも含め、いろいろ検討してもらえたと思います

- 最後の一言は

「とにかくこのフィードバックでなく

みんなが持つていて、それがまた何かあります

やれやれる  
感じで

(er 有志発表か)

- 練習として、介入の引き出しを出し合うのがちょうどいい！

# 今日の感想

2019.2.23. タリビサトシ

→ 0 時から今までのまとめ  
セミナー。コンテンツは丰富で、とても  
楽し。GPCの視点で行動するのを  
学び、自分自身の行動を改めた。  
反省会。

## 4月ばっかり感想

「このGPC、運転軸がアレだった事第一  
で、それが応答、あるいは介入例を示し  
ていた。いたるところでも勉強になりました  
(本日は勉強になりました)。(体現された  
事です)。また、それがどうしてそれが  
ありましたか? なぜ? なぜ(なぜ? なぜ?)  
と言えども、朝日の1つ(?)がちと心地良